

# 行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度
基本目標	3	安全で安心して暮らせるまち		
取組方針	2	交通事故や犯罪のないまちをつくろう		
取組分野	1	交通安全		
施策主管部局	総務部			
担当課	防災安全課			

## 1. 目標指標(PLAN)

指標名	R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 最終目標
市内での人身交通事故件数	137件	151件	127件	180件	170件	155件	137件 以下

## 2. 主な取組の評価(DO・CHECK)

### (1) 交通安全に対する意識の向上

昨年度実施結果	課題
年に4回の交通安全運動期間において、大型店舗での啓発や、市、行政区等での立哨活動を実施した。	横断者がいる横断歩道での自動車の停止率を上げる必要がある。 大型店舗以外に広く市民に啓発できる方法を模索する必要がある。

### (2) 交通安全教室の開催

昨年度実施結果	課題
園児、児童、中学生、高齢者向けに、それぞれに合った交通安全教室を実施した。	大学生や社会人に対する交通安全教室の開催は難しいため、これに代わり、交通安全を認識してもらう方を模索する必要がある。

### (3) 交通安全施設の整備

昨年度実施結果	課題
警察による横断歩道の設置に合わせ、安全対策施設を整備した。 既存の横断歩道にカラー舗装を実施し、より認識しやすくした。	カラー舗装などの個所数の増加による運転手の慣れが懸念される。

### (4) 交通安全のための環境づくり

昨年度実施結果	課題
交通安全推進委員を2名、新たに採用した。 自転車乗車用ヘルメット購入費補助金を交付し、ヘルメットの普及を図った。	交通安全推進員を各校2名の計画で採用を進めているが、地域ボランティアの減少により、更に配置を求められる可能性がある。

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

## 3. 結果と今後の方向性(ACTION)

進捗状況 (S:躍進中、A:予定通り、B:遅れ気味)	今後の方向性
A	引き続き、効果的な交通安全対策を検討し、実施していく

# 行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度	
基本目標	3	安全で安心して暮らせるまち			
取組方針	2	交通事故や犯罪のないまちをつくろう			
取組分野	2	防犯			
施策主管部局	総務部				
担当課	防災安全課		福祉課	産業振興課	

## 1. 目標指標(PLAN)

指標名	R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 最終目標
市内での犯罪発生件数	334件	329件	404件	300件	300件	300件	334件 以下

## 2. 主な取組の評価(DO・CHECK)

### (1) こどもたちへの安全対策の推進

昨年度実施結果	課題
小学生を対象とした防犯教室や防犯ワークショップを開催し、防犯について学んだり考えてもらった。	ワークショップは令和6年度からの実施で、希望制でもあるため、今年度は2校に留まった。 今後、開催校を広げていく必要がある。

### (2) 防犯灯、防犯カメラの設置支援

昨年度実施結果	課題
行政区からの要望に基づき、可能なかぎり防犯灯を設置した。 行政区及び個人による防犯カメラの設置に対し補助金を交付した。	行政区設置防犯カメラのネットワーク化を推進する方策を検討する必要がある。

### (3) 地域の防犯力の向上

昨年度実施結果	課題
自主防犯パトロール隊への資機材の配布及び研修会を実施した。 特殊詐欺対策機器設置費への補助金を交付した。	自転車盗、自動車盗の件数が増加傾向にあり、市民自身の防犯対策を強化する必要がある。

### (4) 消費生活被害防止のPR

昨年度実施結果	課題
消費生活センターによる相談を週4回実施し131件の相談を受けた。 市内商業施設での街頭啓発、高齢者を中心とした市民を対象に講座の実施、小学生や成人を対象にした啓発冊子の配	消費生活センターによる相談業務の更なる周知が必要である。

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

## 3. 結果と今後の方向性(ACTION)

進捗状況 (S:躍進中、A:予定通り、B:遅れ気味)	今後の方向性
<b>B</b>	発生件数の高い犯罪に焦点をあて啓発するなど、効果的な防犯啓発を進めていく。